



2025年1月23日

各 位

会 社 名 株式会社サクシード
代表者名 代表取締役社長 高木 毅
(コード：9256、東証グロース市場)
問合せ先 取締役管理部長 植田 庸平
(TEL. 03-5287-7259)

株式会社みんがくの株式の取得及び第三者割当増資引受による子会社化に関するお知らせ

当社は、2025年1月23日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社みんがくの株式を取得し、2025年4月をもって子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得の理由

(1) 株式取得の背景と目的

サクシードは、教育人材支援事業、福祉人材支援事業、個別指導教室事業、家庭教師事業の4つの柱で事業を展開しています。教育人材支援事業では、教員の長時間労働問題に対応するため、教育のDXを推進するためのICT支援員派遣事業や教員の業務負担軽減のための部活動運営受託事業を通じて、教育現場を支援してきました。また、学内塾の運営や学校介助員の派遣業務など、子どもたちがより良い学びの機会を得られる環境づくりにも力を注いでいます。

一方で、株式会社みんがくは、教育特化の生成AI活用プラットフォーム「スクールAI」を持ち、その企画・開発・運営を中心に、教育現場へ生成AIの導入を支援する総合教育DX推進コンサルティング事業を展開しており、学校教育現場における生成AIを活用したデジタルトランスフォーメーション(DX)の最前線を担っています。そして、東京学芸大学、東北学院大学、玉川大学、札幌国際大学、中部大学などの研究者との共同研究を行っており、教育AIサミット(本社代表の佐藤が代表理事の一般社団法人教育AI活用協会が主催)や教育AIハッカソンを主催するなど「生成AI×教育」をテーマに幅広く活動しています。また、Global e-LearningAwardにおいてAES GLOBAL Gold Prizeを受賞、第20回日本eラーニング大賞において経済産業省大臣賞を受賞、EICTokyo2024では最優秀賞を受賞するなど高い評価を得ており、複数の自治体からの受注を獲得しております。

このたび、教育現場における教員の負担軽減、それによる教育の質の向上を、人材サービスを通して目指してきたサクシードと、生成AIを用いて教育現場の課題を解決し、個別最適化された教育環境を目指していく株式会社みんがくのビジョンが一致し、当社取締役会は株式会社み

んがくを子会社化することを決議いたしました。

(2)「学校×生成 AI」で教育現場の変革を目指す

先日発表された文部科学省のガイドラインにおいても、教育現場で生成 AI を活用していく方針が示されました。また、個別最適な学びへのニーズは今後ますます高まっていくものと予想されます。

本件を通じて、教育特化の生成 AI 活用プラットフォーム「スクール AI」の普及を加速させ、社会課題である教員の業務負担軽減や教育現場の効率化が実現されることを期待しています。さらに、生徒一人ひとりに最適化された学びを提供することで、教育の質を飛躍的に向上させるとともに、日本全体の教育環境の未来像を描いていきます。

これにより、当社の事業ポートフォリオは、生成 AI を活用した新たな成長領域を取り込むことで大きく拡大し、社会課題解決型ビジネスの推進を通じて、企業価値のさらなる向上が見込まれます。

また、現在業績の二極化が進んでいる学習塾業界にも事業を展開しているサクシードにおいて、個別指導教室事業や家庭教師事業に生成 AI を利活用することで差別化を図っていく計画を描いています。

当社は、今後も「教育と福祉」という社会的意義の高い分野で挑戦を続け、革新的なソリューションの提供を通じて、ステークホルダーの皆さまとともに、持続可能な未来を創造してまいります。

2. 異動する子会社（株式会社みんがく）の概要

(1) 名 称	株式会社みんがく			
(2) 所 在 地	東京都目黒区上目黒 4-24-13			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 佐藤 雄太			
(4) 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・教育分野特化型の生成 AI プラットフォーム「スクール AI」の企画、開発、運営 ・生成 AI 導入/総合 DX 推進コンサルティング ・教育機関向け生成 AI 活用研修 			
(5) 資 本 金	1,000 千円			
(6) 設 立 年 月 日	2021 年 5 月 10 日			
(7) 大株主及び持株比率	佐藤 雄太 95%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2022 年 4 月期	2023 年 4 月期	2024 年 4 月期
	純 資 産	▲10,196 千円	▲9,977 千円	▲15,985 千円
	総 資 産	2,194 千円	1,841 千円	2,991 千円
	1 株 当 たり 純 資 産	▲10,196 円	▲9,977 円	▲15,985 円
	売 上 高	4,193 千円	22,699 千円	20,853 千円
	営 業 利 益	▲12,835 千円	444 千円	▲5,807 千円
	経 常 利 益	▲11,131 千円	289 千円	▲5,938 千円
	当 期 純 利 益	▲11,196 千円	219 千円	▲6,008 千円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	▲11,196 円	219 円	▲6,008 円
	1 株 当 たり 配 当 金	0 円	0 円	0 円

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	佐藤 雄太
(2) 住 所	神奈川県横須賀市
(3) 上 場 会 社 と 当 該 個 人 の 関 係	該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株（議決権の数：0個、議決権所有割合：0%）
(2) 譲受による取得株式数	200株（議決権の数：200個）
(3) 第三者割当による取得株式数	710株（議決権の数：710個）
(4) 取得価額	普通株式 100,100千円 （譲受 22,000千円） （第三者割当増資 78,100千円）
	アドバイザー費用等（概算額）500千円
	合計（概算額）100,600千円
(5) 異動後の所有株式数	普通株式 910株 （議決権の数：910個） （議決権所有割合：53.2%）

※取得価額の検討に際しては、第三者機関の株式価値算定（DCF法による事業価値評価など）をもとに検討し、双方協議のうえで決定しており、公正な価額であると認識しております。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年1月23日
(2) 契約締結日	2025年1月23日
(3) 第三者割当増資引受日	2025年1月24日（予定）
(4) 株式譲渡実行日	2025年4月1日（予定）

6. 今後の見通し

本件が予定通り実行された場合、株式会社みんがくは2025年4月をもって当社の連結子会社となる予定であり、当社の企業価値向上に資するものと考えております。なお、本株式取得による2025年3月期業績への影響は軽微です。今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上